

大晦日にはそばを食べましょう!!

なかのアンテナ
ストリート内で

安心! 安全!

□「常陸秋そば」とは

「常陸秋そば」とは、茨城県の久慈郡金砂郷村（現 金砂郷町）の在来種（金砂郷在来）で、香り・風味・甘味に優れていたため昭和53年から「の金砂郷在来種を基に粒揃いや品質の良いものの選別を繰り返し」、「常陸秋そば」という品種が誕生しました。

「常陸秋そば」は昭和60年に茨城県で栽培を進める奨励品種に採用され現在茨城県内各地で作付けされています。

また、全国有名そば店やそば職人から「品質日本一」「玄そばの最高峰」と高い評価を受けています。

そば振る舞い

茨城県常陸太田市常陸秋そばの新そばを無料配布

平成25年

12

月

7

土

イベント：なかのアンテナストリート内
（毎週第一土曜開催 荒天の場合中止）

時間：11:00～16:00 ※品切れ次第終了

会場：中野セントラルパーク・パークアベニュー

※写真はイメージになります。

主催：全国蕎麦製粉協同組合 共催：なかのアンテナストリート 常陸太田市観光物産協会 協力：イナサワ商店

【お問合わせ先】

なかのアンテナストリートについて・・・中野区観光協会 info@nakano-kanko.com

そば振る舞いについて・・・全国蕎麦製粉協同組合 info@sobako.or.jp